

## 空き家をミンナの居場所へ

盛岡市社会福祉協議会で支援する住民による住民のための空き家活用の取り組みです。関係機関とのマッチング等を社協と第2層SCである包括が連携しながら支援しています。

岩手県盛岡市 高松団地自治会の取り組み

### 「空き家をミンナの居場所に」



目的：地域に居場所をつくり、交流機会の創出と住民意識の醸成を図る。

背景：高松団地自治会には集会所がない。

#### 【問題意識①】 住民意識の低下

住民が交流する機会が少なく、地域に関心がない住民が多くなってきた。  
(自主性・自立性の低下)



#### 【問題意識②】 自分たちの居場所がない

これまでは隣地区の集会所を借用し、行事も合同で行っていたため自由に活動する事ができなかった。



問題：地域に居場所をつくるために、乗り越えるべきハードルがある。

#### 問題① 場所の確保

条件1：集まりやすい場所。  
条件2：維持費が安い。  
条件3：一定の人数が集まれる広さがある。



#### 問題② 資金

運営費や改修工事費等は、自治会費だけでは足りないため、他の方法について検討が必要。



#### 問題③ 活用方法

子ども会との連携・地域の高齢者向けの行事開催など居場所を確保した後の活用方法に不安があった。



解決方法：自治会役員による迅速な対応と関係各所への情報収集で解決！

#### 解決① 地縁関係を頼る

自治会長のネットワークで自治会内の空き家を低価格で借用することができた。



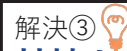
#### 解決② 情報収集と相談

行政の関係各課と打合せ  
→市民活動に対して補助金交付を受けられた。



#### 解決③ 社協と2層SCが協力

・子ども会との連携は社協  
・高齢者向けの行事開催は地域包括支援センターが支援することになった。



期待される結果：企画を実践へ！

次のステップへ

自治会・子ども会役員  
地元の大学生との昼食会

子ども会	高齢者
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生ボランティアによる長期休暇中の小学生への学習支援</li> <li>・自治会と子ども会で「夏祭り」を開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防を兼ねた茶話会の開催</li> <li>・いずれは子ども会との連携を視野に入れて活動</li> </ul>

